

知財経営支援モデル地域創出事業

特許庁総務部普及支援課



知財経営支援モデル地域創出事業

本事業の背景（現状・課題など）

現状・課題

- 中小企業は、全企業のうち99.7%を占め、イノベーションの源泉として我が国におけるイノベーション・エコシステムにおいて極めて重要な存在。
- 昨今のエネルギー価格上昇や物価高騰等のコスト増に直面する中小企業において、成長投資や賃上げを実施するためには、原資となる新たな付加価値の確保が急務。
- 大企業に比して保有する経営資源の少ない中小企業にとって、付加価値となる知財（特許だけでなく、技術、デザインやブランドなど）は重要な経営資源であり、知財を強みとして活かした経営（知財経営）を強化し、稼ぐ力の向上につなげることが不可欠。
- 令和5年3月、特許庁、INPIT、日本弁理士会、日本商工会議所は、地域知財経営支援ネットワークを形成。さらに、令和6年12月に中小企業庁が加わり、中小企業等の知財経営支援を強化・充実化させ、地域の稼ぐ力の向上に取り組む。
- 地域において知財を活用し、企業の稼ぐ力を向上させるためには、地域の支援機関等の巻き込みや地域支援機関等をつなぐ（ハブとなる）人材、また知財経営支援ネットワークをリードする先導者が必要であるが、そのような高度な役割を担う人材が不足。

知財経営支援モデル地域創出事業（事業概要）

※令和7年度予算案（閣議決定）に盛り込まれている事業であり、予算成立前であるため、今後、内容等に変更が生じる可能性があることを予めご了承ください。

知財経営支援モデル地域創出事業（新規事業）

予算額：約2.7億円（令和7年度概算要求額）

事業期間：令和6年度～令和10年度（単年度事業）

事業スキーム：国から民間企業へ委託。民間企業からプロデューサーを地域に派遣。 ⇒スライド5頁

目的：地域の支援ネットワークの強化と地域企業のイノベーション創出を通じて、**持続的な知財活用の促進を目指す地域を創出**する（知財経営支援モデル地域を創出）。 ⇒スライド4頁

概要：知財を活用した地域の企業成長や地域活性化に意欲的な**自治体（地域）を知財支援重点エリア**として指定（※）。当該地域を牽引する**プロデューサーチームを形成して**、中小企業等の課題解決から製品プロモーションまで、**一気通貫の地域支援体制を構築及び知財経営支援人材を育成**する。プロデューサー（チーム）は、地域の様々な支援機関との連携を強化し、**当該支援ネットワークを活用して地域中小企業等への個社支援**を実施する。⇒スライド4、5頁

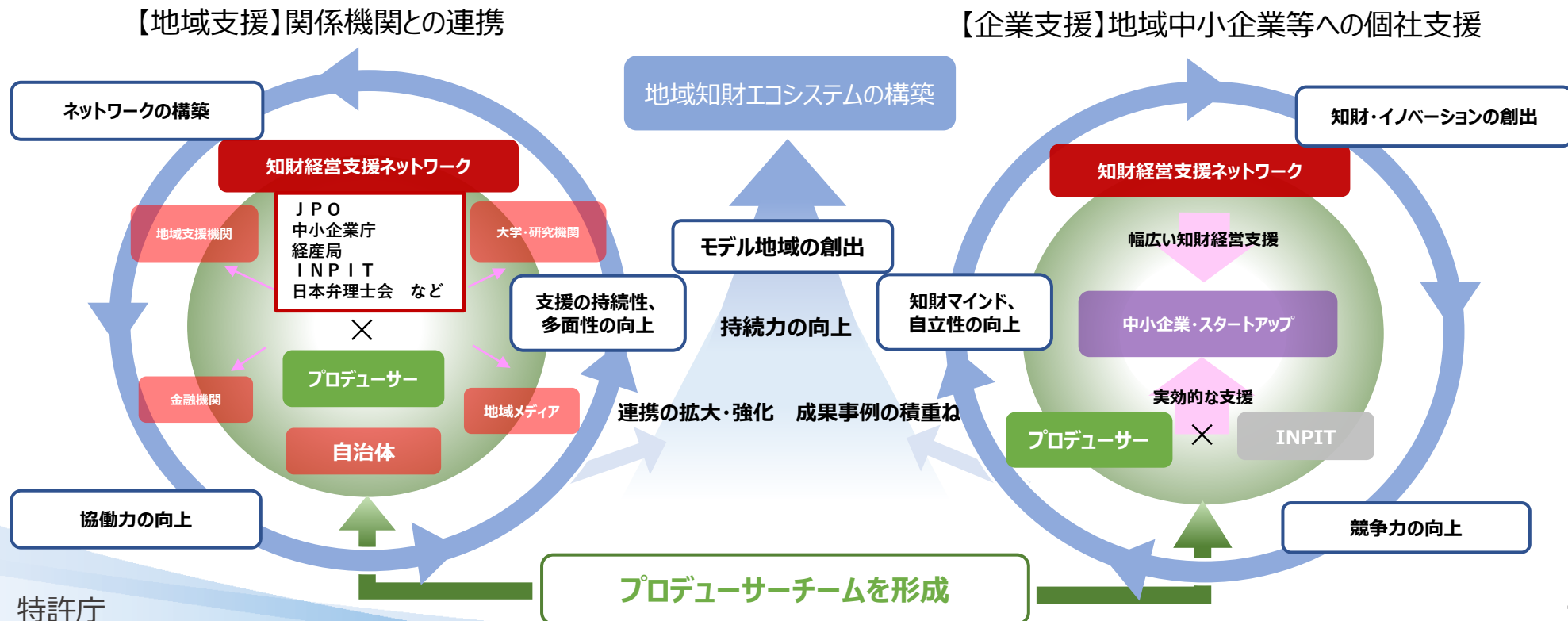
※令和6年度は3地域（青森県、石川県、神戸市）を指定。令和7年度も新たな地域を指定する予定。

※複数年の事業実施を想定しており、最大3年の継続が可能

本事業の概要（イメージ）

事業概要

- 知財支援重点エリアに選定された自治体と連携し、当該地域で先導する（ハブになる）プロデューサーチームを形成することで、様々な支援機関の連携を強化・OJTの中で支援人材の育成を行うと共に、支援ネットワークを活用した支援事例を創出する。
- 地域の支援ネットワークの連携強化（地域支援）と地域企業のイノベーション創出（企業支援）を通じて、持続的な知財活用の促進を目指す地域を創出する。



本事業の事業スキーム

- 知財支援重点地域（令和6年度は青森県、石川県、神戸市）に形成したプロデューサーチームは、
①地域知財経営支援ネットワークの強化、②地域中小企業等への伴走支援、③知財マインドの向上・普及啓発を行う。
- 令和7年度は支援地域を拡充するため、新規に自治体を公募する（2～3地域を予定）。

①地域知財経営支援ネットワークの強化

【連携強化】

- 地域知財経営支援ネットワーク連携会議（仮称）の開催
- プロデューサーチームミーティングの開催
- 知財経営支援人材の育成
- 各機関主催のセミナー等への相互協力
- 自走に向けたアクションプランの検討

③知財マインドの向上・普及啓発

【地域メディアを活用】

- 事業成果を地元TV、新聞等で情報発信
- 本事業の成果発表会を開催
- 【JPOの広報チャンネルと連携】
- つながる特許庁との連携



特許庁

受託事業者

派遣

プロデューサーチーム

【求める役割】

- 中小企業等への事業化支援を主導
- 支援専門家と共に面的な伴走支援
- 地域支援機関等の巻き込み
- 会合等の出席、セミナー等の登壇など

知財経営支援ネットワーク

- JPO（経産局） ● 中小企業庁 ● INPIT
- 日本弁理士会 ● 商工会議所
- 自治体
- 地域支援機関 ● 地域金融機関
- よろず支援拠点 ● 地域メディア
- 弁護士、中小企業診断士、税理士、公認会計士 など

②地域中小企業への伴走支援

○知財経営支援ネットワークの強みを活かし、コンサルティングを行うプロデューサーチームを形成して、各フェーズでシームレスなサポートと支援メニューを提供

課題解決策の検討

知財・事業戦略等サポート

事業・知財創出

プロモーション・販路開拓

成果事例のリリース

プロデューサーチームの伴走支援

- 企業ヒアリング
- 知財等の課題分析
- 支援手法の検討

- 知財・事業戦略、支援メニューの提案
- 知財取得や知財活用の検討、ビジネスマッチング
- 知財経営支援ネットワーク（各専門家）と協働支援

- 製品プロモーションの検討
- 販売方法や海外展開等の検討
- マーケティング

- 地元メディアを活用
- SNS等でPR
- イベント等で成果発表

本事業の活動目標・実績と成果目標・実績（R7年度）

	活動実績	活動指標	令和7年度活動見込み
活動目標・実績	知財の重点支援エリアを6地域とし、プロデューサーを中心とした伴走支援は1地域5企業以上とするため、支援企業数は毎年度のべ30企業以上を目指す	伴走支援した中小企業等の企業数	30件
活動目標・実績	地域知財経営支援ネットワークの関係機関が集まる知財経営支援ネットワークの連携会合（仮称）を1地域2～3回程度開催する	知財経営支援ネットワークの連携会合の実施回数	14回

	活動実績	活動指標	目標最終年度（令和10年度）
成果目標・実績	地域の自治体が産業振興ビジョン等で 知的財産権に関する目標を明記 するとともに、当該自治体の予算内で 知財に関する取組に対する自主財源を確保 する	産業振興ビジョン等で知財に関する目標を明記し知財の取組の自主財源を確保する地域の自治体数	5事例

知財経営支援モデル地域創出事業のポイント

本事業のポイント

【知財経営支援モデル地域創出事業（約2.7億円）】

（令和6年度～令和10年度）

知財支援重点エリアでプロデューサーチームを形成して、地域中小企業等に伴走支援等を実施しながら、地域の支援ネットワークの強化と地域企業のイノベーション創出を通じて、**持続的な知財活用の促進を目指す地域を創出**する。

事業概要

- 知財支援重点エリアにプロデューサーを派遣（※1）、地域を牽引するプロデューサーチームを形成。
- プロデューサーチームをハブに、
 - ① 一気通貫の地域支援体制を構築し、地域中小企業等に伴走支援（※2）。
 - ② 地域知財経営支援ネットワークの連携会議を開催するなど、地域支援機関等の連携強化。

※1 本事業ではプロデューサーチームに入るプロデューサーとプロデューサー補佐（特許庁の産業財産権専門官など）を派遣

※2 伴走支援における中小企業支援メニューは地域の支援機関等が持つ支援ツールを活用する

事業成果・効果

【支援機関等】

- 知財経営支援の枠組み整備
／ネットワーク強化
- 知財経営支援人材の育成
- 支援の一元化（多面的&シームレス）

【中小企業等】

- 一気通貫支援
- 相談先の一元化（伴走型）
- 課題解決／事業創出・成果
- 競争力の向上

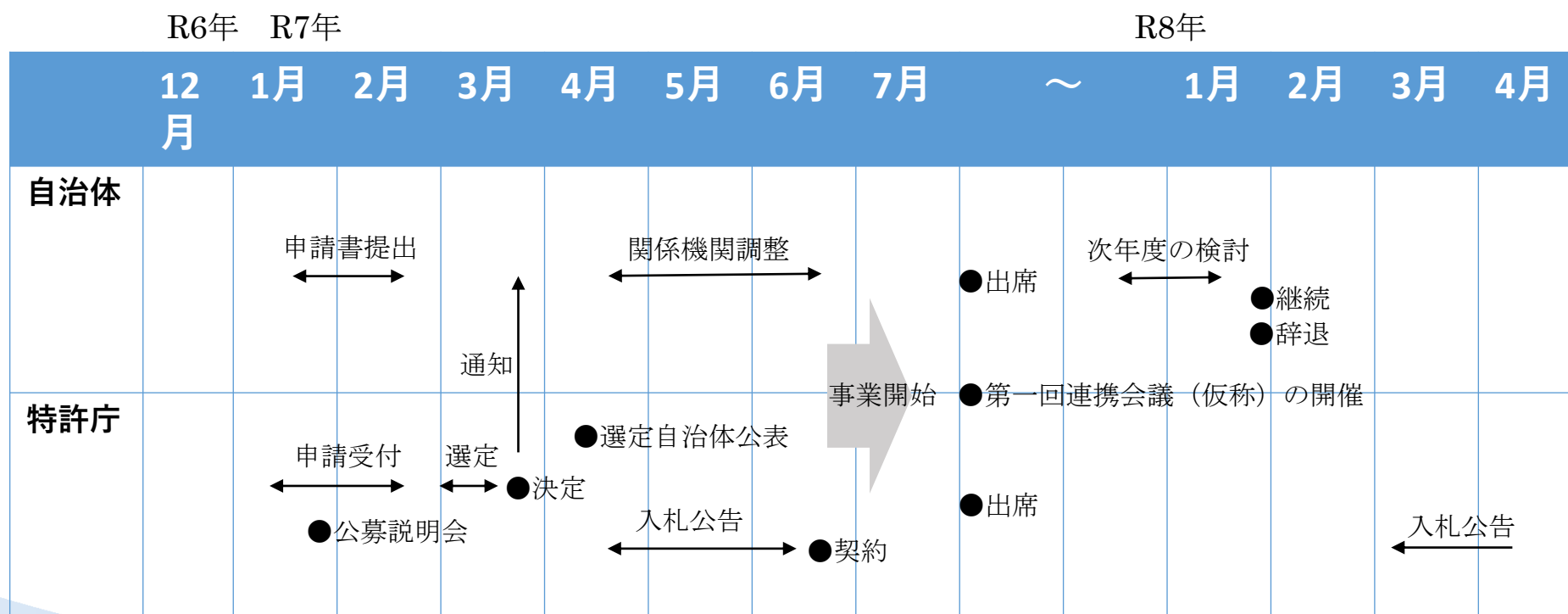
【地域、自治体】

- モデル創出（地域の個性）
- 知財マインドの向上
- 潜在課題の掘り起こし
- 知財を軸に地方創生



本事業の実施スケジュール（予定）

- 令和7年度に実施する新規地域は2～3自治体（県、政令市）。
- 選定方法は公募制。申請は1月9日～2月14日まで。その後、地域の選定会議を3月頃を実施し、年度内には選定結果を特許庁から各自治体へ通知予定。
- 6月末メドに事業開始予定。自治体、支援機関等が出席する第一回連携会議（仮称）を開催。
- 事業の進捗状況等を踏まえ、次年度への継続について判断。



特許庁 ※実施スケジュールは諸事情により変更の可能性有

本事業を通じて自治体をお願いすること

事業実施中

- 自治体が持つネットワーク、支援機関等の紹介等
- 地域知財経営支援ネットワークの連携会議（仮称）などへの参加
- プロデューサーチームへの参加、可能な範囲での伴走支援への同行
- 成果発表会などイベント実施におけるサポート
- 事業実施後に向けた準備（ビジョン等の再検討、財源確保など）

事業実施後

地域の自走化に向けて・・・

- 本事業で整備された知財経営支援ネットワーク（プロデューサーチーム）を活用
- 地域知財経営支援ネットワークの連携会議（仮称）の活用（自治体の定期会合になど）
- プロデューサーチーム内でJPOが関与していた役割の引き継ぎ
- 後継事業として継続する場合は事務局は自治体（もしくは予算がつけば委託）
- 自走化に向けた準備（ビジョン等の再検討、財源確保など）

※特許庁は事業実施後も自治体の自走化に向けた取組に対して協力・サポートします！